令和元年度病害虫発生予察指導情報 対象病害虫:ナシ黒斑病

令和2年1月21日 鳥取県病害虫防除所

表 ナシ黒斑病の越冬菌密度調査(令和元年)

	短果枝の病芽率			一年枝上の枝病斑数			病枝率		
地区	(%)			(個/枝)			(%)		
	本 年	前年	平年1)	本 年	前年	平年1)	本 年	前年	平年1)
河原町	1. 7	3. 3	$2.2^{2)}$	0.3	0.3	$0.2^{2)}$	26. 7	13. 3	9. 0 ²⁾
佐治町	3. 3	4. 9	1.3	0.3	0.6	0. 1	20.0	25. 0	8. 9
青谷町	0	_3)	— ³⁾	0. 1	3)	_3)	6. 7	_3)	_3)
八頭町	6. 7	8. 1	3.4	0. 1	0	0.0	6. 7	0	1. 3
湯梨浜町 (別所)	13. 3	1. 7	2. 1	0	0	0.0	0	0	0. 7
湯梨浜町 (勝負谷)	0	0	0.3	0. 1	0	0. 1	6. 7	0	2. 4
倉吉市	1. 7	0	1.8	0.2	0	0.0	6. 7	0	3. 6
北栄町 (園試)	0	0	2.3	0	0	0.3	0	0	15. 9
琴浦町	0	0	0.6	0. 1	0	0.1	13. 3	0	4. 5
大山町(中山1)	0	1. 7	0.5	0. 1	0	0.0	6. 7	0	1. 3
大山町(中山2)	0	_3)	_3)	0	_3)	_3)	0	— ³⁾	_3)
南部町	1. 7	0	0.2	0. 1	0	0.0	6. 7	0	1.8
平 均	2. 4	2. 0	1.5	0. 1	0.1	0. 1	8. 4	3.8	4. 9

- (注) ¹⁾ 平年…平成 2 <u>2</u>年~平成 3 1 年の 1 0 年間の平均値。
- 2) 過去8年間の平均値
 - ・1 圃場あたり60短果枝および15新梢を調査。 ・採取日は11月28日、29日。
- 3)令和元年度から調査地点を変更。

令和元年12月4日、5日に行ったナシ黒斑病の越冬菌密度調査の結果、短果枝の病芽率、一 年枝上の病斑数は平年並であり、一年枝の病枝率は平年に比べて高い値の地点が多かった。

黒斑病の越冬伝染源を減らすため、枝病斑の削り取り後のトップジンMペースト等の塗布剤を塗布し、病芽の切除を徹底する。取り除いた部位は、園外で処分する。